

2020年1月24日
広告関係団体連絡会

**広告関係 24 団体、共同プロジェクト「広告のミライ」プロジェクトを発足。
1 月よりポータルサイトを開設し、広告業界の若者を応援し、広告の魅力を伝える活動を開始。**

広告業界関係の 24 団体で構成される「広告関係団体連絡会(広団連※)」では、広告業界が、若者にとって魅力のある、働きたくなる場所であり続けることを目指して、初めての共同プロジェクト「広告のミライ」プロジェクトを 1 月より開始いたしました。当プロジェクトの主幹は広団連内に設置された「次世代人財研究会」が務めます。

同プロジェクトは、これからの広告業界を支える人材の確保と育成をテーマとして、業界の若手及び業界を目指す若者に向けてアプローチを行い、業界一丸となって広告の魅力を伝えていくものです。

具体的な活動としては、

① **「広告のミライ」ポータルサイトの開設（1 月 2 4 日）**

広団連が実施しているセミナー・イベント情報をはじめ、広告業界の活動をより多くの若者に届けられるよう、情報を集約したポータルサイトを開設。同時に「問合せ窓口」としての役割も担います。

<https://www.jaaa.ne.jp/koukokunomirai/>

② **大学に向けた出張セミナーの実施**

これから業界を目指す学生に直接語りかける「場」を増やすために、大学のゼミ等に出向いて講演を行い、業界の魅力を伝えていきます。広告の面白さや幅広さを様々な視点から紹介し、一緒に「広告のミライ」を考えるきっかけとします。

③ **若者向けセミナー・イベントの集約と開催**

広告業界の若手に向けたセミナー・イベントなど、すでに 24 団体が実施している様々な取り組みを紹介し、業界の魅力を伝えます。また今後、プロジェクト発のオリジナルイベントを企画するなど、さらなる活動を進めていきます。

今回のプロジェクト発足にあたって、主幹となる次世代人財研究会を代表して、JAAA の荒木氏は、「情報環境が大きく変わっていく中で、広告業界も業界全体として自らの仕事がどのような魅力をもっているのか、将来性のあるビジネスとして語っていきけるのかを問われる時代になってきた。広団連も広告を中心にプロモーションやイベント・PR など幅広いコミュニケーションビジネスの領域の業界団体が参加してくれるようになってきたところで、改めて業界全体として若手に対して『ミライの広告』ビジネスの楽しさを伝え、一緒に考えていけるようにしていきたいと思ってプロジェクトを発足させた。地道なことから力を合わせて進めていきたい。」と語りました。

【プロジェクトに関するお問合せ先】

広団連 次世代人財研究会 担当：荒木・角田

メール：koukokunomirai@jaaa.ne.jp

※「**広告関連団体連絡会**」とは・・・広告関係 24 団体で構成され、各団体の情報共有や業界共通課題を検討する会議体。

（構成団体）日本アドバイザーズ協会、全日本広告連盟、日本広告業協会、日本新聞協会、日本民間放送連盟、日本雑誌協会、日本雑誌
広告協会、日本広告審査機構、AC ジャパン、日本 ABC 協会、日本アド・コンテンツ制作協会、IAA 日本国際広告協会、日本 BtoB 広告協会、
日本プロモーション・マーケティング協会、ACC、東京屋外広告協会、日本インタラクティブ広告協会、広告審査協会、日本鉄道広告協会、日本広
告制作協会、日本マーケティング協会、日本イベント産業振興協会、日本新聞折込広告業協会、日本パブリックリレーションズ協会